



「象山記念館 展示リスト」

2018年12月19日（水）～2019年3月18日（月）

旧館展示室

資料名	作者	年代	指定等	数量	所蔵他
1 佐久間象山画像	村井四態			1点	
2 都府楼瓦硯記	佐久間象山	嘉永5年(1852)		1点	
3 真田幸貫肖像画		嘉永5年(1852)		1幅	
4 軍議役仰付書		嘉永6年(1853)		1点	
5 横浜応接場米利堅銃隊布列図	高川文筈	嘉永7年(1854)		1点	
6 横浜応接場秘図	高川文筈	嘉永7年(1854)		1点	
7 ペルリ来航饗応図		江戸時代末期		1点	
8 水盛器(測量用水準器)		弘化3年(1846)		1点	
9 三針時計		天保14年(1843)		1点	
10 電気治療機		文久2年(1862)		1点	
11 乳鉢				1点	
12 蒸留器				1点	松代小学校
13 地震予知器		安政5年(1858)		1点	
14 カメラ(留影鏡)模型				一式	
15 『省譽録』中之語	佐久間象山	江戸時代末期		1点	坂本コレクション
16 東洋泰西学説	佐久間象山			3点	大瀧家旧蔵
17 ゼツケ		江戸時代末期		1点	
18 達書(知行並屋敷地召上げ)		元治元年(1864)7月14日		1点	
19 象山・順・恪二郎の写真		江戸時代末期		1点	

真田宝物館企画展

「真田宝物館で福さがし」

2018年12月26日（水）～2019年3月25日（月）まで

新館展示室

資料名	作者	年代	指定等	数量	所蔵他
20 大筆(佐久間象山所用)	佐久間象山	不明		1本	象山神社寄託
21 桜賦(レプリカ)	佐久間象山	(万延元年・1860)		1幅	象山神社寄託
22 水墨山水画(レプリカ)	佐久間象山	(安政4年・1857)		1幅	象山神社寄託
23 白馬歌	佐久間象山	文政11年(1828)11月		1幅	坂本コレクション
24 七絶四首(望不崩隄追慕先孝詩)	佐久間象山	天保4年(1833)		1幅	坂本コレクション
25 七言絶句(朝来微雨亦新晴)	佐久間象山	天保6~7年(1835~36)		1幅	坂本コレクション
26 七言絶句(門外青山紫翠堆)	佐久間象山	天保8~9年(1837~38)		1幅	坂本コレクション
27 七言絶句(青峯出没白雲間)	佐久間象山	天保9~10年(1838~39)		1幅	坂本コレクション
28 七絶二首	佐久間象山	嘉永3年(1850)		1幅	坂本コレクション
29 五言絶句(江広夜色静)	佐久間象山	天保11年(1840)		1幅	坂本コレクション
30 山水図	佐久間象山	安政2年(1855)		1幅	坂本コレクション
31 劝学歌并短歌(むさしのや)	佐久間象山	年未詳		1幅	坂本コレクション
32 孔子図賛	佐久間象山			1幅	坂本コレクション
33 五言古詩(戯躰栝杜詩詠蒸気船)	佐久間象山	文久3年(1863)頃		1点	坂本コレクション
34 短冊	佐久間象山			4点	坂本コレクション
35 佐久間象山印章	佐久間象山所用			5点	近山家旧蔵
36 唐墨(葎煙 書素功防古)	佐久間象山所用			1点	近山家旧蔵
37 硯	佐久間象山所用			5面	象山神社寄託

2017年5月19日、古美術蒐集家である坂本五郎氏より、明治時代の医師であり、佐久間象山研究家としても知られる宮本仲が収集した「佐久間象山遺墨コレクション」が一括寄贈されました。
坂本氏は、このコレクション蒐集について次のように述べられています。

私は、戦後、東洋古美術を中心にさまざまな美術品に出会った。其の長い道程の中、不図、信州の出自、宮本仲翁が終生かけたコレクション「佐久間象山の書」の一群を伝得する幸運に恵まれた。佐久間象山の偉大さは、十分心得ていた。同時に、これら遺墨が象山の人と成りを投影する貴重な存在であることを何より尊んだ。さらに、翁生前に手許を離れた遺墨に、一再ならず巡り会った。これまた、翁の遺志に想いを馳せ、逃すことなく、順次、収蔵に加えていた。これらを図版で掲出し、すべてに釈文を付した本にまとめておけば、今後の佐久間象山研究の基本文献になること必定、と。この様な思いを胸に秘めながら、このコレクションを大切に持ち続けた。

『新修 佐久間象山遺墨集』より

ここに、坂本氏のご芳志に添い、広くコレクションを公開するとともに、永く保存し、活用させていただきます。

※真田宝物館でも、坂本氏より寄贈いただいた象山遺墨コレクションの一部を展示しています。